

## 水泳競技専門部の対策

### 1 大会実施にあたっての基本的な考え方

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つ基本
  - ① 身体的距離の確保
  - ② マスク等の着用
  - ③ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境の確保

### 2 大会参加の条件について

- (1) 会場（長崎市民総合プール）の環境及び収容人数の関係上、無観客での開催とする。会場内に入館できるのは、チーム関係者（登録選手、監督、引率者、コーチ等）及び保護者役員(※)、役員・審判・来賓等のみとする。

※ 緊急の対応に備え、各参加校男女合わせて保護者役員1名のみ入場を許可する。

- (2) 大会参加者が提出を要する文書一覧（詳細は、県中体連のガイドラインを参照すること）

文書の種類	対象者	提出・保管方法	備考
(別紙1) 体調記録表	チーム関係者 選手 監督・コーチ等	大会当日、各チームの顧問に提出する。 ◎顧問が保管すること	学校独自の様式でも可
(別紙2) 学校同行者 体調記録表	チーム関係者 選手 監督・コーチ等	大会当日、受付において本部に提出 ◎本部が保管する	
(別紙3) 来場者体調記録表	大会関係者 役員・審判・来賓等	大会当日、受付において本部に提出 ◎本部が保管する	(別紙1) 体調記録表を作成し、各自保管しておくこと
(別紙4) 応援者体調記録表	応援者（保護者等）	大会当日、保護者代表が受付にて本部に提出 ◎本部が保管する	無観客試合の場合は不要
(別紙5) 同意書	選手	学校が定める期日までに、顧問へ提出 ◎学校が保管すること	必ず保護者の署名・押印
(別紙6) 行動履歴書	すべての大会関係者	提出不要 ◎本人が保管すること	任意であるが、万が一に備えて、記録しておくことが望ましい。

### 3 大会当日の行動について

#### (1) 移動時

- ① 移動時は必ずマスクを着用する。バスや電車等の車内も同様とする。
- ② 移動時の交通機関の車内では、できる限り離れて座る。
- ③ バスの中では、運転士の指示に従って窓を開け、定期的に換気を行う。
- ④ 大会本部で消毒液等を準備するが、各チームも消毒液を持参し、学校出発前や会場到着後など、必要に応じて手指の消毒を行う。

#### (2) 会場内（試合前・試合中・試合後）

- ① 会場内での「三密」を避け、手洗い・うがい・咳エチケットに留意する。
- ② 選手は、競技中やウォーミングアップ中などプールに入水している場合を除き、待機場所や更衣室では常にマスクを着用すること。
- ③ 更衣室を利用する際は、一度に多数の選手集中しないよう分散して使用するなど、更衣室内での「密集・密接」を避けるよう留意すること。更衣室の換気を定期的に行う。
- ④ 飲料は、他と共有せず、各個人専用として利用する。
- ⑤ 食事や水分補給の際は、周囲となるべく距離を取り、対面を避け、会話は控える。
- ⑥ 飲み残したペットボトル等のドリンクは持ち帰る。
- ⑦ 観戦にあたっては密な状態とならないよう配慮し、大声での応援は禁止する。

### 4 その他

- (1) 感染防止のために本部が決定した措置を遵守し、その指示に従うこと。
- (2) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発した場合は、速やかに県中体連事務局へ報告すること。
- (3) 各記録表提出や、参加者が遵守すべき事項について協力を得られない参加者は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場（退館）を求めたりすることがある。
- (4) 本大会参加者の感染が判明した場合は、参加者名簿等を関係機関に提供し、公表する場合がある。
- (5) 県中体連が示すガイドラインとともに、競技団体（長崎県水泳連盟）が別に公表している「新型コロナウイルス感染防止対策について」の文書も確認しておくこと。